発行：環境アニメイティッドやお広報委員会

＼八尾をどっぷり楽しむ環境情報マガジン／

かわちの風

No.172
2021.04

「こどもたち」を自然の中へ

気軽に野外活動や自然体験、
レクリエーション活動を
楽しめる野外活動施設。
こどもたちが自然の中で
「体験」して「学べる」企画を。

P2で
詳しく
ご紹介

環境アニメイティッドやおは、八尾市内で環境問題に取り組んでいる
市民・市民団体・企業・教育機関などを応援するための協議会です

検索 | 環境アニメ

＼「こどもたち」を自然の中へ／

アクトランドYAO

アクトランドYAOは、豊かな自然に囲まれた青少年野外活動施設で、気軽に野外活動や自然体験、レクリエーション活動が楽しめます。
親子で楽しめるイベントやプログラムを企画し、自然を身近に体験できる場を提供されています。

野外活動体験から得られるものとは

アクトランドは里山が近くにあるため、竹の間伐体験や竹を活用したクラフト体験が人気です。山に入って、竹を切る体験を通して、里山を保全する大変さも知り、里山環境の現状も知ることができます。このように、自然の中での「体験」を通じた「学び」のきっかけ作りをされています。

定員いっぱいになるほどの人気プログラム

そんな自然体験、野外活動の中でも、幼児（４歳～６歳）を対象とした「森のようちえん」と小学生を対象にした「森のがっこう」の２つのプログラムは、特に人気で、予約開始日に定員に達してしまうほどです。

「感受性豊かな幼児期にこそ、自然体験、野外活動体験をしてもらいたい」と語る所長の宮嶋さん。

自然に囲まれた空間の中でたくさんの「生き物の生態や特徴、多様性に出会うことが、人の多様性を許容するということにつながっていく」そんなことも思い描きながら、様々な体験プログラムを企画されています。

▲サイエンスキャンプの企画

わくわくする新企画も

そんな宮嶋さんが、昨年から新企画「サイエンスキャンプ」をスタートさせました。この企画は、学校などで教わった科学の知識を使って、野外で実験しながら、体験を通じて学ぶという内容。
水と片栗粉を混ぜた液体を作り、手で握ると固くなり、手のひらに乗せると液体のように流れていく、ダイラタンシー現象の実験や、メントスをコーラなどの炭酸飲料に入れて、噴射させるメントスコーラ実験など、屋外だからこそできる実験も。
自然・野外に加えて、新しい学びの企画。これも人気になりそうです。

アクトランドYAOのHP▼

コロナ禍での野外活動

現在アクトランドYAOでは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、キャンプサイトでの椅子と椅子との間隔を広くとって、ソーシャルディスタンスを確保したり、利用人数を制限しながら運営しています。
またイベント参加者には、マスクや調理時のビニール手袋の着用、手指の消毒、体温管理など感染防止対策を実施。コロナ禍でも、子どもたちの学びの場を止めない対応をされています。

■ 問合わせ先（事務局） TEL：072-924-9359 FAX：072-924-0182 ホームページ：http://www.eco-ani-yao.org/

ミュージアムの魅力を八尾から発信しました！
～しおんじやま古墳・きんぱく・歴史体験ワークショップ～

2020年を振り返って

コロナ禍で仕方なく…でスタート。でもやってみたら!?

2020年6月に、八尾市立しおんじやま古墳学習館で初のオンライン企画「古墳カフェトーク」を開催。本当は、学習館でリアル企画として実施予定でしたが、コロナウイルスの影響で中止…それはもったいない！ということで、オンライン企画に変更。

内容はミュージアムグッズの作り方の話と、かわちの風168号でも紹介した「きんたい廃校博物館」の見学会。40名の参加者があり、北海道や九州から来てくれた人も。オンラインすごい！でした。

▶きんたい廃校博物館の案内

▲歴史体験ワークショップ

▲オンライン見学会の参加者

調子に乗って？2020年はオンライン満載！

2020年6月の古墳カフェが楽しすぎたので、これはオンラインで攻めよう！となり、2020年はオンライン企画満載でした。

まず8月1日に、毎月開催の講演会「学び場」をオンラインで実施。1時間ほど、しおんじやま古墳を酷暑の中で案内！でも参加者40名は涼し～い自宅でゆっくり見学してもらいました。（大変なのは私と撮影係だけ!?）

続いて8月8～16日は例年夏に開催の「夏の体験まつり」をオンラインで。前半は当館、きんたい廃校博物館、旧植田家住宅など八尾市にある博物館の見学会。後半は、歴史体験のオンラインワークショップ。ハニワ貯金箱作り等のキットを学習館に直接かネットで事前に購入、説明はオンラインで。合計240名程の参加があり、3割は近畿以外から。大盛況でした！

▲しおんじやま古墳の案内

最後は、2020年3月に中止になった開館15周年シンポの代替として「大阪の古墳ミュージアムの魅力を知ろう オンライン見学会」を8月30日に開催。当館、府立近つ飛鳥博物館、堺市博物館、高槻市立今城塚古代歴史館、各館の学芸員が20分生解説。全国から100名程の参加者があり、何と6割は近畿以外！全国の方に大阪の古墳の魅力を堪能してもらいました。

このようなオンライン企画を2020年にしてきましたが…博物館はやはり実際に見てもらうのが一番！？でも、オンラインだと全国に「双方向」で発信できるので、大いなる可能性も感じました！

とにかく、これからも試行錯誤していきたいと思います。

（八尾市立しおんじやま古墳学習館　福田和浩）

Total Care
かがやき
◆居宅介護、重度訪問介護、移動支援
◆訪問介護 ◆就労継続支援B型事業所
株式会社かがやき
〒581-0025 八尾市天王寺屋7-89-1
TEL 072-951-5160 FAX 072-951-6735

環境アニメイティッドやお
会員募集中！
年間会費：個人1,000円、
市民団体2,000円
事業者5,000円
事業者団体10,000円
■問合わせ先
事務局 TEL：072-924-9359

高安山 やまねき便り

パタゴニアサーフ大阪の方よりやまねきでの環境活動やその他の環境に関する内容についてコラムを書いていただいております。
パタゴニアは、登山用品、アウトドア用品、衣料品の製造・販売をされている企業で、1996年にすべてのコットン製品をオーガニックコットン100%されるなど環境に配慮されています。

高安山の自然との出会い

八尾の高安の地域に生息するニッポンバラタナゴという絶滅危惧種を保護・育成するＮＰＯ法人ニッポンバラタナゴ高安研究会という団体があり、地域で保全活動をされています。淡水魚好きのパタゴニアのスタッフがそのＮＰＯ法人ニッポンバラタナゴ高安研究会と交流があり、私もその団体が地域の方々と一丸で実践されているのを知りました。
当時、パタゴニアが草の根市民団体に補助金と活動支援していたことで、高安が勤め先から近いこと、活動先を探していたことから、私がそのNPOの取組にすぐ興味を持ち始めました。
そして、私が初めて高安のタナゴファームに綿の収穫に来たのは２０１５年の夏の終わりだったように思います。その時に初めて、綿くりと糸紡ぎの体験、その秋に発売された有機無農薬栽培のキンタイ米も見せていただきました。

◀ 綿を収穫する道上さん

糸紡ぎをする道上さん ▼

パタゴニアサーフ大阪
堂島川左岸に広がる中之島バンクス沿いにあり、穏やかな水辺の空間が広がる都会の一角に位置するサーフストアです。
大阪市北区中之島 5-3-56
中之島バンクス EAST棟

＼ 執筆者のご紹介 ／

パタゴニアサーフ大阪
道上知依さん

山口県の上関にて、自然を守る会の海洋調査に７、８年関わられ、カンムリウミスズメの生態を調査されていました。その後、パタゴニアサーフ大阪に務めながら、八尾の高安山にて、NPOと協働で環境活動をされています。

ニッポンバラタナゴと河内木綿

ＮＰＯ法人ニッポンバラタナゴ高安研究会の代表である加納義彦氏が農薬の弊害に気付かれて、自ら河内木綿の有機無農薬栽培に取り組み、賛同された農家さんたちを巻き込んで、米や野菜まで作り始めたことで、地域での保全活動に道が拓かれたかと思います。
１６世紀から河内の八尾は河内木綿で日本一の栽培地だったのですが、大和川の付け替え工事で新田開発されて拡張され、ニッポンバラタナゴは上流に追いやられ、細々と高安の池や谷川で生息するに至ります。なんと、興味深い河内木綿とニッポンバラタナゴのストーリー！

環境再生型有機農業で安全・安心に

環境再生型有機農業（以下、R.O.／リジェネラティブ・オーガニック）による河内木綿が次々と黄色い花が咲き、実を結んではじけて真っ白な綿がフワフワと現れる様は、感動的です。パタゴニアは、１９９６年すべてのコットン製品をオーガニックコットンに変えた世界で初のアウトドア衣類の企業でもあり、河内木綿のR.O.との出会いは感慨深いのです。
私の今後のアクティヴィティは、パタゴニアと河内木綿のコラボと高安のR.O.野菜で、八尾の給食が賄われること！まずは、高安の小学校からと思っているのです。
何より子どもたちが地元の無農薬で安心安全な米と野菜を食べられる用意は整いつつあるのですから。

株式会社伸明
〒581-0041 八尾市北木の本4丁目72番地
TEL 072-991-3700 FAX 072-922-6953

株式会社平和化研
ISO 9001
ISO14001
認証取得工場です
（本社工場）
〒581-0035 八尾市西弓削2丁目7
TEL 072-948-1699 FAX 072-948-5926

「漏れを防ぐ」
シール製品の商社
東輝産業株式会社
〒581-0068 八尾市跡部北の町1丁目3－17
TEL 072-990-3270 FAX 072-990-3570

“にちじょう”に SDGs を。

日常的SDGs from YAO Column

SDGS_FROM_YAO

学習会などのSDGsの企画があれば
ぜひインスタで教えてください。

日常とSDGsをむずびつける。

「SDGsってよく聞くけど私たちにも関係あるの？」友人が口にしたこの素朴な疑問が私たちの活動の根底にあります。

日本ではまだ身近に感じることができないSDGsのハードルをもっと低くしたい。そのために自分たちが発信できることを、日常レベルのSDGsを、インスタグラムで共有することを始めました。

わたしたちの身近なことから始め、最終的には八尾の日常にSDGsがあふれている。そんなことを目標に発信を続けていきます。

私達「日常的SDGs from YAO」は、2020年7月から3人で活動を始め、これまでに身近の人たちを対象にした学習会と上映会を行い、“気候変動”“食品ロス”“プラスチック”など、各々が気になる分野について学び、共有しました。

上映会では350JAPANの“SIGNS FROM NATURE 気候変動と日本”という北海道から沖縄にわたる全国５か所、6人の人物を訪ね、彼らが直面している気候変動の影響や、感じている自然からの「サイン」などを紡ぐ映画を鑑賞しました。

鑑賞後は、意見交換を行い、「今から私達ができることってなんだろう？」をテーマに、環境のためにできることを出し合いました。

「地球温暖化は深刻な問題だと分かった」
「気軽に話し合える場がもっとあればいいのに」
「自分とは関係ないと思っていたけど、身近で驚いた」

など、SDGs、気候変動、環境などを実感してもらうことができた機会となりました。

GO. SDGs！

今後も「日常的」をキーワードに、できる事をしていきたいと思います。公園清掃や学習会の実施、インスタの更新、各自生活の中で実践できるアクション、無理せず継続できる取組を続けていきたいです。
まずは私たちから、そして少しずつでもSDGsに関する取組が広がっていけば良いなと思っています。

そして、「日常的SDGs from YAO」として活動している私たちも、まだまだSDGsについて勉強中ですので、SDGsについて学ぶ機会には積極的に参加していきたいと思っています！
もっと八尾が良くなりますように！　GO,SDGs ！

（日常的SDGs from YAO）

カシケイ
3R+スマートファクトリー
Reduce
Reuse
Recycle
カシケイ
チャレンジ80
〒582-0001 大阪府柏原市本郷5丁目3番28号
TEL.072-973-0601 FAX.072-973-0610
URL http://www.kashikei.co.jp
E-mail:info@kashikei.co.jp

プリント配線基板製造メーカー
「次の工程は
常に顧客である。」
をモットーに
躍進する
E-mail：tamukai@cyber.ocn.ne.jp
URL：http://www.tamukai.sakura.ne.jp
田向電子工業株式会社
〒581-0066　八尾市北亀井町2丁目3－5
TEL　072-925-7220　FAX　072-925-7240

有本化学工業株式会社
〒581-0052　八尾市竹渕2丁目48
TEL　06-6708-2123　FAX 06-6708-7662

＼環境保全に取組む企業を紹介／

株式会社 ビーバーハウス

株式会社ビーバーハウス
http://www.beaverhouse.net/

自然素材で、健康で快適な暮らしを

健康を意識した住まいづくり

ビーバーハウスレストでは、注文住宅に関わる事業を行っています。
注文住宅のご依頼頂く中で、住む人の健康を意識した住まいづくりとして、自然素材を扱うなど「天然素材と健康な住まいプロジェクト」を推進されてきました。

美味しい空気で暮らす無垢の木の家

「健康で快適な暮らし」をテーマに、無垢の木や自然素材を使用することを基本とした“本物の木の家　藤乃庵”を取材させていただきました。藤乃庵は、木のぬくもりを感じることができる無垢の木でできた家で、紀州産の杉や桧が梁や柱に使用されています。
藤乃庵の無垢の木が調湿を行い、湿気が多いと水分を吸い込み、乾燥している時は水分を放出します。つまり、夏の高い湿度、冬の乾燥に木自体が自動で調整し、夏はすずしく、冬はあったかくしてくれるそうです。空調管理を木が行ってくれることで、自然素材による省エネな住宅に。
また、木の香りに含まれる成分には、殺菌効果があると言われており、そういったものも含め、自然素材から多くのメリットを受けることができるようです。

ビーバーファームで自産自消

自然素材で住宅を作る他、自然とのふれあいの場の提供として、（株）マイファームとの協同事業で、体験貸農園「ビーバーファーム久宝寺」が2020年9月よりオープン。自然に触れあいながら、農作業を家族で体験でき、いろんな野菜を育てたり、近くの畑友達と交流できたり、楽しい時間を提供するお手伝いをしています。

柴谷パッキング工業株式会社　八尾工場
〒581-0042　八尾市南木ノ本9丁目17－1
TEL　072-923-9355　FAX　072-923-9358

DIGIC
DIGITAL SYSTEM COMMUNITY
Assist series
アシスト-Desk / アシスト-Line / アシスト-Terminal
小規模製造業向け
生産管理システム
株式会社デジック
〒581-0053　八尾市竹渕東1丁目209
TEL　06-6790-8585　FAX　06-6790-4611

株式会社共立ヒートテクノ
〒581-0051　八尾市竹渕西4丁目28
TEL　06-6709-6156　FAX　06-6707-1743

無垢の木で、愉しむ家
本格木造住宅
和木
yawaragi
株式会社ビーバーハウス RESt
http://www.bh-chumonjyutaku.com/